

日頃の応援に感謝いたします！

まさこ いとう正子



■ 発行・川越市議会議員 いとう正子
■ 事務所 川越市伊勢原町5-5-3 グリーンコモンズ川越1-204

TEL 049-233-8034

MAIL info@ito-masako.com

WEB <https://ito-masako.com>



もやってます！

これまでしてきた一般質問

市民生活の一層の充実のために、行政への働きかけを行っています。

2025年3月 市民サービス向上で、市民と共にまちづくりを
心の健康を学んで自分を大切にしよう

1. 市役所の仕事の進め方改革で市民サービスの向上
2. 学校の諸課題を考える8 — 子どものメンタルヘルス



清渓セミナーにて
講師の小島さん(右から2人目)、女性議員の皆さんと

2025年6月 障害のある人の暮らし充実のために、市はどう取り組むのか

1. 障害のある人の暮らしへの理解と改善について

2025年9月 暑さ対策のため、室内で遊べる場所の創出を

1. 川越駅・本川越駅・川越市駅周辺の賑わいについて
2. 子どもの遊びと居場所について



武藏野市の給食センターを視察

2025年12月 支援拡充でも子育ては大変、新しいニーズの探求を
地域を切り口に新しいまちづくりの視点を

1. 親子のライフステージにあわせた子育て支援
2. 霞ヶ関地区のこれからについて

2025年も、どの人も暮らしやすい社会を目指し、**ジェンダー平等**の実現を掲げ、国立女性教育会館を利用し続けられるようにと活動をしてきました。ご協力に感謝します。

他には、**まちづくりと交通政策**や物価高騰とひとり親支援・家計急変・**給食**への支援に取り組んできました。ライフワークでもある**防災や環境問題**、保育施設の安全や適切な運営についても取り上げました。いくつになっても住み慣れた地域で暮らせるよう**介護ヘルパー**や福祉事業者への支援も提案しました。**小中学校の適正規模・適正配置**の検討が行われています。トイレも含めた学校改修や**体育館に設置した空調**を日頃から利用できるよう働きかけています。

伊藤正子の発言は
川越市議会ウェブサイトにあります

●川越市議会 | 会議録検索
<https://www.city.kawagoe.saitama.dbsr.jp/>



議会は市役所でどなたでも傍聴できます
インターネットでライブ中継・録画中継もしています

●川越市議会 議会中継
https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kawagoe/WebView/rd/council_1.html



議員って何しているの？

議会での活動をはじめ、各種委員会や審議会、川越市の各行事に参加したり、
福祉・介護・子育て応援・女性問題などの議員活動に必要な勉強をしたりしています。

新しい年も一生懸命活動します。皆様よろしくお願ひします。

かわごえ「おしゃべりの集い」にお出かけください

〈日時〉 2月20日(金) 午前10時~12時(予定)

〈場所〉 伊勢原公民館 講座室 (伊勢原町5丁目1-1)

申し込み不要 入場無料 途中入退場可能 お子様連れ歓迎!

咳エチケットにご協力をお願いします! 自宅での検温をお願いします

諸事情で日時等を変更する場合は、HPでお知らせします

親の介護をはじめて
23年が過ぎました。
ふたりの子どもを
育てています。



12月定例議会(12/2~12/24)でした



質疑の様子

第五次川越市総合計画基
本構想が策定されました。
将来都市像は、「ずっと安心、
もっと幸せ、魅力あふれる
まち 川越」です。最上位

計画で、これから10年間

のまちづくりの指針となります。初めて、人口が減少する
予測が示され、それでも生活を維持できるように環境を
整備していきます。わたしは、質疑を行い、全ての人が取り
残されない考え方を確認しました。

他には、「こども誰でも通園制度」の本格実施に向けた
条例制定、総合福祉センター等の指定管理者、災害対策
用備品の購入等が決まりました。

録画中継や議会だよりもご覧ください。

川越市重度心身障害者医療費について

①1981年に始まった身体障害者手帳4級の方への医療費
助成(所得制限あり)の見直しが行なわれ、制度開始時は
66%程度だった経常収支比率が、現在99%である等から、
市独自の制度は取りやめる。②県からの支援が始まる精神
障害者保健福祉手帳2級の自立支援医療への市助成を
開始する。①と②が同じ条例であることから、同時に審議
され、賛否を求められました。反対すれば、②の支援は行われ
ないことから、賛成しました。①の助成は、2027年7月まで
その間に障害者等級の見直しや相談が行なわれます。

困りごと
の相談も
お受けし
ています。



川越市のホームページも
ご覧ください
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

年末年始の発熱は
川越市医師会休日診療所
(049-222-3330)へ

川越まつりに
参加しました



「ゲノム編集技術応用
食品の表示の義務化
を求める意見書」を国
に提出することを求
める請願書の紹介議員
になりました。



埼玉県のホームページも
ご覧ください
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/20091228iryoubi?pagePrint=1>

2026年が、皆様にとって良い年となりますよう、がんばります!

ま さ こ いとう正子

〈家族〉夫、大学生と高校生の息子の4人暮らし

〈趣味〉マンドリン演奏、第九合唱とソフトバレーボール

現在3期目 保健福祉常任委員 ICT活用推進委員



子育て・教育・介護のことなら まかせてください

1975年 1月1日 埼玉県生まれ

1997年 昭和女子大学文学部日本文学科卒業

2014年 東京国際大学大学院臨床心理学研究科修了・臨床心理士合格

2015年 初当選 保健福祉・文化教育・産業建設常任委員会

いじめ問題対策特別委員会、防災・減災特別委員会

2020年オリンピックパラリンピック対策特別委員会他歴任

市民相談をお受けしていますので、お気軽にご連絡ください。

049-233-8034 info@ito-masako.com いとう正子 検索

